



PRESS RELEASE

2006年3月31日

株式会社 SOZO 工房
ジャパン ケーブルキャスト株式会社

ジャパン ケーブルキャスト株の株式取得および JC-HITS 事業の推進について

株式会社 SOZO 工房（以下、SOZO 工房、本社：東京都千代田区、代表取締役パートナー兼 CEO：石橋省三）は、ジェイサット株式会社（以下 JSAT、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：磯崎澄）の完全子会社であるジャパン ケーブルキャスト株式会社（以下、ケーブルキャスト、本社：東京都中央区、代表取締役社長：藪下憲一）の全株式等の譲渡につき、本年2月21日に基本契約を締結しましたが、この度最終合意に至り、譲渡契約書等の調印を行いましたのでお知らせいたします。

ケーブルキャスト株式の取得にあたり、SOZO 工房は株式会社 SOZO 工房インタラクティブ（以下、SOZO インタラクティブ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：太田清久）を設立いたしました。SOZO インタラクティブには SOZO 工房の完全子会社である株式会社 SOZO 工房投資（以下、SOZO 工房投資、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本功）複数のメディア関連企業および SOZO 工房投資が運営する投資組合等が資本参加を行い、ケーブルキャストが展開するケーブルテレビ局向けデジタルソリューションサービス「JC-HITS」の新たな事業展開をサポートします。なお、本日ケーブルキャストは SOZO インタラクティブを引受先とした11億円の第三者割当増資を行い、新資本金を31.5億円といたしました。

ケーブルキャストは、今回の SOZO インタラクティブの資本参加およびパートナー企業との連携により、JC-HITS サービスの継続的かつ安定的な供給に加え、既存チャンネルのハイビジョン化及びチャンネル数の増加の早期実現に着手し、2007年度中にサービスを開始する計画です。また同時にケーブルテレビ事業のさらなる高付加価値化に向けた双方向サービスを始めとした新規事業の開発を推進し、2006年度中にも実験を行い、2008年初頭にサービスを開始する計画です。

今後ケーブルキャストは、通信・放送融合ビジネスを見据え、ケーブルテレビ業界の更なる発展を目標に、ケーブルテレビ業界関連事業者の皆様と一体となって事業推進してまいりますので、引き続きご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

【添付資料】

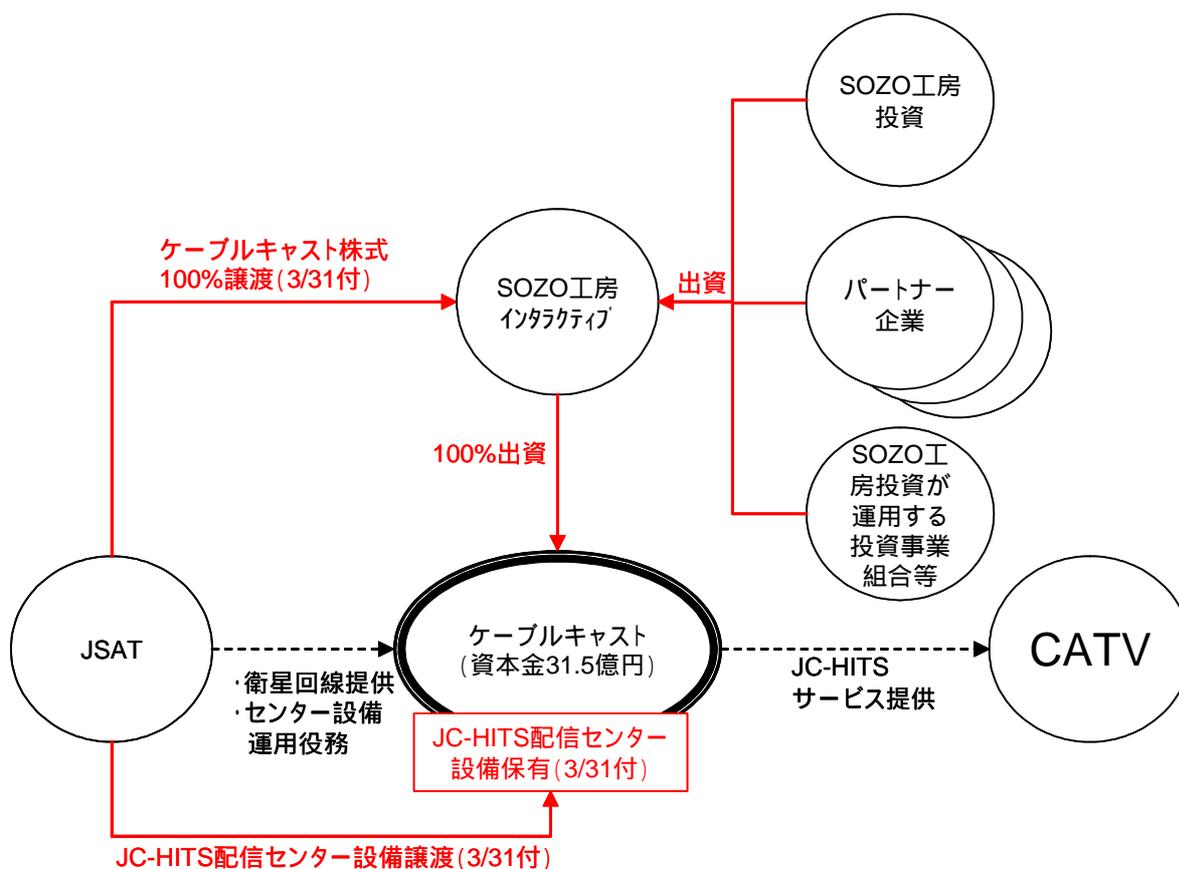
1. ケーブルキャスト株式取得スキームおよび事業推進体制
2. 株式会社 SOZO 工房インタラクティブおよびジャパン ケーブルキャスト株式会社の概要

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 SOZO 工房(www.sozokobo.co.jp) 取締役パートナー 林 俊一 03-3230-2981 khayashi@sozokobo.co.jp	ジャパン ケーブルキャスト株式会社(www.cablecast.co.jp) 経営企画部長 前田 陽介 03-5299-2502 y-maeda@cablecast.co.jp
---	---

(添付資料)

1. ケーブルキャスト株式取得スキームおよび事業推進体制



2. 株式会社 SOZO 工房インタラクティブおよびジャパン ケーブルキャスト株式会社の概要

(1) 株式会社 SOZO 工房インタラクティブ

所在地 : 東京都千代田区麹町 3-3

代表者 : 代表取締役社長 太田 清久 (株)SOZO 工房取締役パートナー)

資本金 : 7.5 億円

設立 : 2006 年 2 月

(2) ジャパン ケーブルキャスト株式会社

所在地 : 東京都中央区八重洲 2-2-1 ダイヤ八重洲口ビル 4 階

取締役 (3 月 31 日付):

代表取締役社長 藪下 憲一

代表取締役 太田 清久 (株)SOZO 工房取締役パートナー)

取締役 瓜生 憲 (株)SOZO 工房代表取締役パートナー-COO)

取締役 山本 功 (株)SOZO 工房取締役パートナー)

取締役副社長 玉手 仁、常務取締役 田中 慶彦は 3 月 31 日開催の臨時株主総会で取締役を辞任いたしました。引き続き当社所管業務の遂行にあたります。また取締役 相坂 吉郎、同 嶋田 広人は同臨時株主総会で辞任いたしました。

資本金 : 31.5 億円

設立 : 2002 年 10 月

株主 : 株式会社 SOZO 工房インタラクティブ (100%)